

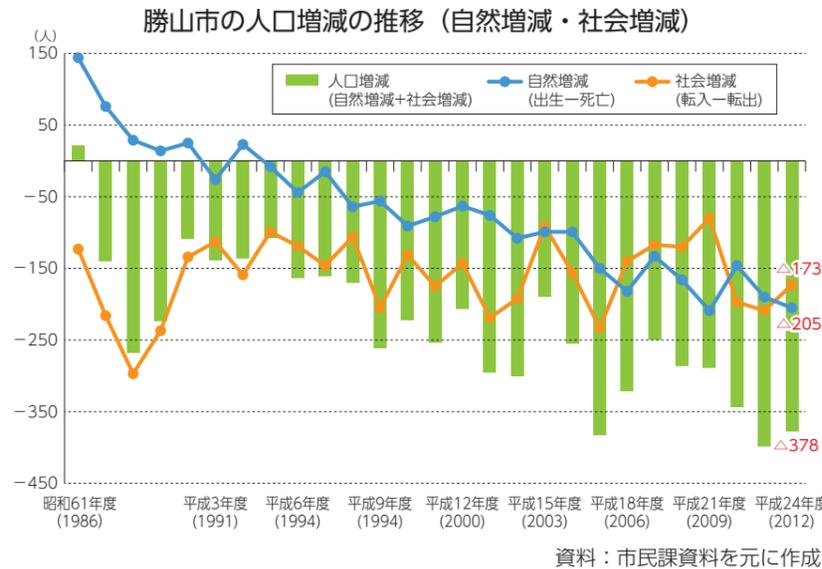
勝山市が将来、消滅しないために！

「勝山市地方創生総合戦略」を策定しました

日本全体で人口減少対策が喫緊の課題となっています。勝山市では国の方針および法律に則り、人口減少問題の克服・緩和に向けた地方創生総合戦略を策定しました。この内容についてお知らせします。

勝山市の人口ビジョン

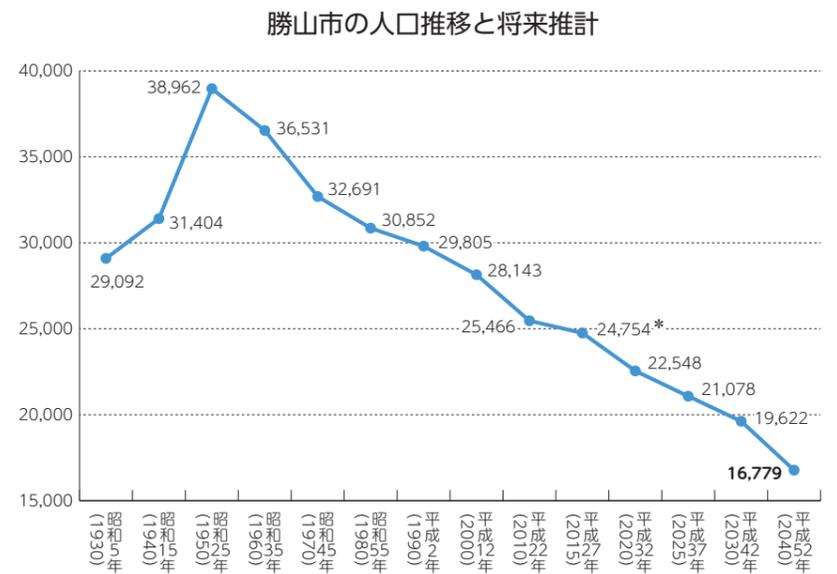
●勝山市の現状
市の人口は昭和25年（1950）の3万8962人をピークに、現在まで減少し続けています。特に人口の社会減（転出が転入を上回る）が続いており、平成5年（1993）以降は自然減（死亡数が出生数を上回る）も始まり、市全体の人口



減少をさらに加速させています。推計では平成52年（2040）に市の総人口は1万6779人にまで減少します。

●人口減少対策の方向性と総合戦略
市では現在の人口を維持することは難しいと考え、今後の人口の減少幅を緩やかにしていくことをめざします。そのため①転出の抑制とU・Iターンの増加に向けた若い世代の

雇用創出・就労支援、②出生率の維持・増加に向けた子育て、教育支援など生活環境基盤の整備の2点を人口減少問題に取り組み基本的な方向性とします。この方向性と国の基本目標に基づく4つの重点戦略と、第5次勝山市総合計画をベースに抽出した基本戦略の2段階構成で「勝山市地方創生総合戦略」を策定しました。4つの重点戦略を次頁に示します。



* H25.4.1現在の住民基本台帳人口

資料：平成22年（2010）は国勢調査、平成32年（2020）以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」（H25.3.27）を使用

重点戦略 1

新しいひとの流れをつくる

1、ジオパークの豊かな自然と歴史の中に暮らす魅力を高めて、定住化を促進する

「恐竜深谷ふくいき勝山ジオパーク」が持つ、大地の営みにより形成された地形・地質をベースとする地域固有の歴史や伝統文化、生態系、風土などの魅力を強力にアピールし、移住・定住化促進に向けた施策を強化します。また、地場産業の魅力をPRし、若年労働力の流出を阻止します。そして、子どもたちが郷土を愛し、誇れる心を育てる教育を推進することにより、地元に着する、あるいは志を遂げて後にふるさと勝山に帰ってくる人材を増やします。

【施策の方向性】

- ・ふるさと勝山への移住・定住促進に関する情報発信の強化
- ・U・Iターンの住まいや仕事探しに向けた支援の強化
- ・勝山暮らし・田舎暮らし体験の充実
- ・U・Iターンの促進に向けたインセンティブの強化
- ・地場産業への理解を通じた定住促進
- ・若い世代の流出抑制に向けた専門学校などの誘致
- ・国の機関や県などと連携した事業展開
- ・魅力ある定住先としてのジオパークの魅力発信

重点戦略 2

雇用の創出

2、勝山の地域資源をさらに磨き、U・Iターンに向けた多様な仕事と需要を生み出すなど、多様なチャレンジが可能な仕組みをつくる

市が持つ魅力的な観光資源を磨き上げ、近隣市町村との広域的な連携の下、宿泊客の増加および観光消費額の拡大と新たな雇用と起業の創出につながる観光の産業化に向けた取り組みを進めます。

また各種地域資源のブランド化や、都会ではできない新たなチャレンジができる、ときめき感のある勝山を創造します。

【施策の方向性】

- ・観光まちづくりを進める民間組織の育成
- ・地域資源を活かした観光・交流拠点の整備（道の駅など）
- ・観光における他市町との連携
- ・インバウンド観光の促進
- ・勝山の産業化に向けた特産品・土産品開発と、新たな勝山ブランドの創造
- ・農業における収益性と魅力の向上
- ・金融機関と連携した地元企業への支援

重点戦略 3

人口の自然減対策・ひびくこ

3、縁結びから子育て、教育まで、充実した環境の中で、勝山を誇れる次の世代を育てる

地域ぐるみで結婚を促す環境を整え、婚姻率を高めて出生率の向上に努めるとともに、安心して子育てができる環境を充実します。

また、県内トップクラスの子育て支援策や、ESD、英語強化教育、市内全小中学校のユネスコスクール認定など、特色ある勝山市の教育を、積極的にPRし、教育に熱心な若い世代から選ばれる市をめざします。

更に、子どもたちがジオパークを通じて、ふるさと勝山のすばらしさを発見・体験できるような取り組みを進め、誇りと愛着をもってふるさとに寄与する人材を育みます。

【施策の方向性】

- ・婚活情報発信などの強化
- ・地域行事・活動などを通じた出会いの場の創出
- ・子育て支援の充実とPRの強化
- ・子育てしながら働く女性への支援
- ・地域医療体制の充実・確保
- ・特色ある教育の推進と情報発信の強化

重点戦略 4

人口の社会減対策・まちづくり

4、豊かな地域コミュニティの中で、いつまでも健康で、安全・安心に暮らせるまちを創る

市民の皆さまが、安全・安心に安定した暮らしを続けられるよう、防災・医療・福祉など市民生活の根幹に関わる生活・社会基盤を充実するとともに、積雪の克服と雪への親和・活用に向けた取り組みを進めます。

また、買い物やレジャーを楽しめる場所の創出については、立地条件や人口規模を考慮し、ジオパークに象徴される自然の地域資源を活かした形でのアウトドア関連のレジャー施設や特色あるショップの充実・誘致などについて検討を進めます。

【施策の方向性】

- ・地域医療体制の充実・確保
- ・健康長寿の推進
- ・高齢者の支援体制の充実
- ・利用しやすいバス体系の整備
- ・市民が楽しめるレジャー施設・店舗などの充実・誘致
- ・総合的防災体制の構築
- ・雪と共生するまちづくりの推進

※「勝山市地方創生総合戦略」および「市民アンケート結果ダイジェスト版」は市公式ホームページでご覧いただけます。www.city.katsuyama.fuku.jp